

ATI FireGL™ V5000 搭載モデル、または NVIDIA® Quadro® FX 3450 搭載モデルをお使いの方へ

このたびは、弊社の CELSIUS X630 (以降、本ワークステーション) をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本紙では、下記について記載しています。本ワークステーションをお使いになる前に本紙をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

- 『添付品一覧』および『取扱説明書』の読み替えのお願い
- カラー液晶ディスプレイ VL-200VH をデジタル接続する前に
(NVIDIA® Quadro® FX 3450 搭載モデルをお使いの場合)

■ 『添付品一覧』および『取扱説明書』の読み替えのお願い

カスタムメイドで ATI FireGL™ V5000 PCI-Express 128MB DDR DVI-I/DVI-I ATX (以降、FireGL V5000) または NVIDIA® Quadro® FX 3450 (以降、Quadro FX 3450) を選択された場合は、『添付品一覧』および『取扱説明書』を次のように読み替えていただきますよう、お願いいたします。

□ 『添付品一覧』について

添付の『添付品一覧』裏面の「■ カスタムメイド添付品」にある「グラフィックスカード」の欄を、次のように読み替えてください。

	カスタムメイドメニュー	添付品
グラフィックスカード	グラフィックスカード変更	<input type="checkbox"/> ATI FireGL™ V5000 (注) <input type="checkbox"/> NVIDIA® Quadro® FX 3450 (注) <input type="checkbox"/> DVI-VGA 変換アダプタ (アナログ出力用) <input type="checkbox"/> 追加ディスク (ドライバズディスク 2)

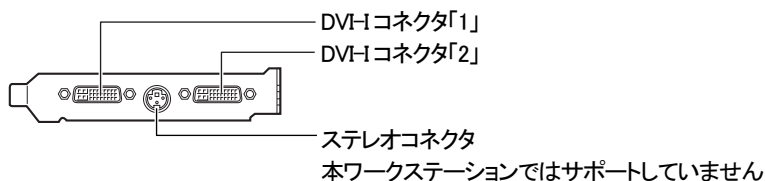
注: 選択したユニットが、ワークステーション本体に取り付けられています。

なお、本紙「ATI FireGL™ V5000 搭載モデル、または NVIDIA® Quadro® FX 3450 搭載モデルをお使いの方へ」は、『添付品一覧』には記載されておりませんのでご注意ください。

□ 『取扱説明書』について

添付の『取扱説明書』を次のように読み替えてください。

- FireGL V5000 搭載モデルをお使いの場合、「ディスプレイ／キーボード／マウスを接続する」の手順 4 にあるディスプレイの接続方法は、次のようになります。
- FireGL V5000 の場合 (カスタムメイド)



● 1 台のディスプレイを接続する場合

アナログディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「1」に、添付の DVI-VGA 変換アダプタを接続してからディスプレイケーブルを接続します。

デジタルディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「1」に、ディスプレイケーブルを接続します。

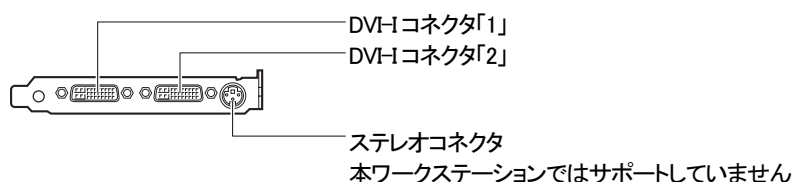
● マルチディスプレイで接続する場合

アナログディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「2」に別売の変換アダプタを接続してから、もう一本のディスプレイケーブルを接続します。

デジタルディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「2」に、ディスプレイケーブルを接続します。

POINT

- ▶マルチディスプレイで使用する場合以外は、DVI-I コネクタ「2」へディスプレイケーブルを接続しないでください。本ワークステーションが正常に動作しません。
- ▶デュアルリンク対応モニタはお使いになれません。接続しないでください。
- Quadro FX 3450 搭載モデルをお使いの場合、「ディスプレイ／キーボード／マウスを接続する」の手順4にあるディスプレイの接続方法は、次のようになります。
 - ・Quadro FX 3450 の場合(カスタムメイド)



・1 台のディスプレイを接続する場合

アナログディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「1」に、添付の DVI-VGA 変換アダプタを接続してからディスプレイケーブルを接続します。

デジタルディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「1」に、ディスプレイケーブルを接続します。

・マルチディスプレイで接続する場合

アナログディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「2」に別売の変換アダプタを接続してから、もう一本のディスプレイケーブルを接続します。

デジタルディスプレイを接続するときは、DVI-I コネクタ「2」に、ディスプレイケーブルを接続します。

POINT

- ▶マルチディスプレイで使用する場合以外は、DVI-I コネクタ「2」へディスプレイケーブルを接続しないでください。本ワークステーションが正常に動作しません。
- ▶カラー液晶ディスプレイ VL-200VH をデジタル接続する場合は、DVI-I コネクタ「1」に接続してお使いください。DVI-I コネクタ「2」にデジタル接続した場合、ご利用可能な最大解像度は 1280×1024 になります。
- ▶デュアルリンク対応モニタはお使いになれません。接続しないでください。
- 「必ずお読みください」－「電源を入れる」－「注意事項」の 12 項目は次のように読み替えてください。
 - ・マルチディスプレイをお使いの場合、電源を入れたときの「FUJITSU」ロゴは次のように表示されます。

グラフィックスカード	「FUJITSU」ロゴの表示
FireGL V5000	アナログディスプレイを 2 台接続した場合、またはアナログディスプレイとデジタルディスプレイを接続した場合、両方のディスプレイで表示 デジタルディスプレイを 2 台接続した場合、DVI-I コネクタ「1」に接続したディスプレイで表示
Quadro FX 3450	DVI-I コネクタ「1」と DVI-I コネクタ「2」に接続したディスプレイの両方で表示

- FireGL V5000およびQuadro FX 3450のグラフィックスドライバは、「ドライバーズディスク2」に格納されています。そのため、次の記載にある「ドライバーズディスク」は、「ドライバーズディスク 2」に読み替えてください。
- 「必ずお読みください」－「セットアップ」－「Windows XP セットアップ」の手順 12
- 「必要に応じてお読みください」－「リカバリ」－「留意事項」の 5 項目

■ カラー液晶ディスプレイ VL-200VH をデジタル接続する前に (Quadro FX 3450 搭載モデルをお使いの場合)

Quadro FX 3450 搭載モデルをお使いの場合、本ワークステーションとカラー液晶ディスプレイ VL-200VH を、DVI 信号ケーブルを利用してデジタル接続すると、本ワークステーションにプレインストールされているディスプレイドライバでは画面が正常に表示されません。

カラー液晶ディスプレイ VL-200VH をデジタル接続する前に、次の手順で修正版ディスプレイドライバ「NVIDIA Quadro Series Display Driver for Windows 2000/Windows XP V77.75」をインストールしてください。

- 修正版ディスプレイドライバのインストール方法
 1. 本ワークステーションとカラー液晶ディスプレイ VL-200VH を、アナログ信号ケーブルを利用してアナログ接続します。
 2. 添付の「ドライバーズディスク 2」から、修正版ディスプレイドライバ「NVIDIA Quadro Series Display Driver for Windows 2000/Windows XP V77.75」をインストールします。

修正版ディスプレイドライバは次の場所に格納されています。

CD/DVDドライブなどのドライブ名を、[CD/DVDドライブ]で表記しています。お使いの環境に合わせて、ドライブ名を入力してください。

[CD/DVD ドライブ] : ¥update¥display¥quadro

POINT

- ▶ インストールは、「how_to_install」フォルダ内にある「Readme.txt」をよくお読みになったうえで、「Install.txt」に従って行ってください。

Microsoft® Windows® 2000 Professional を Windows 2000 と表記しています。
Microsoft® Windows® XP Professional を Windows XP と表記しています。
Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
ATI、FireGL は ATI Technologies Inc. の登録商標または商標です。
NVIDIA、NVIDIA Quadro は、NVIDIA Corporation の登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標または登録商標です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2005

